



静岡県立静岡北特別支援学校だより



きたとくだより

令和5年度 第1号 No.400 令和5年7月3日

第1号は、学校経営と学部経営です



令和5年度も「夢中」と「笑顔」かがやく学校づくりを！

校長 原田満紀

静岡北特別支援学校は、この4月に開校から丸49年が経ちました。開校50年目の今年は、学校のよさや、この50年間の歩みを、みんなで味わったり考えたりする時間を大切にする1年にしたいと思います。

特に、学校周辺に広がる麻機の豊かな自然と、麻機遊水地がもたらした多くの命や地域の人々との温かいつながりを生かした、本校ならではの学習「麻活(あさかつ)」を、更に充実・発展させていきます。

小学部から中学部、そして高等部へと、形を変えながらも「つながり」をもって全校で取り組んでいる「麻活」は、「SDGs」の理念や子供たちが持続可能な未来社会を創るための「豊かな学び」につながる、本校自慢の地域一体型学習です。

令和6年度には、子供が主人公となって楽しめる活動を真ん中に据え、開校からの歴史を振り返り、学校の良さをみんなで共有しながら、子供たちの日々の頑張りを内外の皆様を知っていただけるような記念行事を開催したいと思います。既に準備委員会を立ち上げましたが、今後、地域の皆様や保護者等の皆様にも御協力をお願いすることがあるかもしれません。その節は、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年も、学校教育目標は、「『夢中』と『笑顔』で 共生社会を生きるひと」です。

昨年の学校評価で皆様からいただいた御意見や課題を基に、達成目標や方策等を見直しました。各学部の目標も、学校教育目標の実現に向け、より明確な言葉にブラッシュアップしました。今年も、開校50周年の準備を視野にした「『夢中』と『笑顔』かがやく学校づくり」を目指します！(校長 原田満紀)

<学校教育目標具現化の三つの柱>

<学部目標>



専門性



安全・安心



連携



小学部
みんなと一緒に自分
から取り組む児童



中学部
自ら考え、仲間と進
んで活動する生徒

高等部
地域で学び、働くこ
とに喜びをもつ生徒



小学部

～みんなと一緒に自分から取り組む児童～

今年度は新入生22人を迎え、137人の児童でスタートしました。一人一人が自分のやる事が分かり、夢中になって取り組むことで、「できた!」や「もっとやりたい!」という笑顔がたくさん見られるように、以下のことを学部目標に掲げて取り組みます。

【目標に迫る児童の具体像】

- 元気に思い切り活動できる児童
- 身の回りのことが自分でできる児童
- 人やものに興味を持ち、みんなと仲良く関わることのできる児童

小学部では、基本的な生活習慣とそれを行う技能を身に付けることや、身近な人や身の回りのものに関心を持ち、自分から関わろうとする意欲を育てることを通して、子供達が自信をもって活動に取り組めるよう支援していきます。御理解、御協力をお願いいたします。

(小学部主事 大橋美智代)